



第19期 事業報告書

2002年4月1日～2003年3月31日

株式会社 WOWOW



木曜シネジャパン



土曜封切館



土曜エンタ!



恋する火曜日



表紙について

曜日ごとにテーマ性を持たせた番組編成

視聴者への提案型の番組編成を追求するWOWOWでは、2003年4月から、映画番組の編成を一新しました。日曜日の夜は、家族そろって楽しめる大ヒット作を揃えた「メガヒット劇場」。土曜日の夜は、大人がじっくり楽しめる秀作映画をお送りする「サタデーナイトシアター」と、曜日・時間帯ごとに視聴者特性を意識したテーマを設定しています。好きなジャンル、見たい映画を手軽にチェックできるように、各テーマの内容を表現したマークを番組表やホームページに掲載しました。

オリジナルドラマは、 WOWOWの強カコンテンツ

開局10周年を機に、オリジナルドラマ制作に積極的に取り組み、そのクオリティーの高さは、各方面から高く評価されています。今後は、WOWOWならではのオリジナルティを、ドラマに限らずさまざまなジャンルで展開してまいります。

表紙の写真は、左上「近所探偵TOMOE」(©TOMOE Partners)、左下「俺は鰯-IWASHI-」(©WOWOW)、中央左「センセイの鞆」、右下「TOYD(トイD)」



contents

株主の皆さまへ	3
トップ・インタビュー	4
特集	8
エンターテインメント コンテンツ	10
トピックス	11
営業の概要(連結)	12

連結財務諸表	14
単体財務諸表	16
ネットワーク	17
会社データ	18
株式の状況/株主メモ	19



代表取締役社長
廣瀬 敏雄

代表取締役会長
佐久間 昇二

株主の皆さま、日ごろは格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

相変わらず続く日本経済の低迷、衛星放送業界の激しい競争状態など、WOWOWを取り巻く経営環境は依然厳しいものがございます。

このようななか、去る6月24日の株主総会でご承認いただきました2002年度決算は、連結・単体とも減収にはなりましたものの、利益は3年ぶりに黒字を計上することができました。経費の削減に努めましたことと共にながら、株主の皆さまの温かいご支援と励ましの声があったからだ、社員一同感謝の気持ちで一杯でございます。

WOWOWは放送衛星（BS）を使用して、デジタル方式とアナログ方式の放送を同時に行っている、世界で唯一のテレビ局です。また関連会社を通して、BSと同じ軌道にある通信衛星（CS）でデジタル放送も展開しております。その他、テレマーケティングや携帯電話に情報を発信する関連会社もございます。

私どもは有料放送会社として、長年培ってまいりました映像ソフトの制作・調達能力をさらに高めると同時に、加入契約者の増加推進を最大の課題として、今後も全社を挙げて取り組みます。また新規事業も積極的に展開し、放送の分野だけにとどまらない企業として、さらに発展を期してまいります。

この春から当社は、「新生WOWOW」をキャッチフレーズに、編成・営業の体制と番組内容を刷新しました。また、これに伴い経営陣も一新いたしました。視聴者の方々により親しまれるテレビ局が私どもの願いでございます。

株主の皆さまには、これまで以上のご支援、ご指導を賜りますよう心からお願い申し上げます、ご挨拶といたします。

佐久間 昇二

代表取締役社長

廣瀬 敏雄



本格化するデジタル衛星放送市場。 激化する競争を勝ち抜く鍵は どこにあるのか？

当期は3期ぶりに黒字化を達成するなど、収益基盤の強化を図ることができました。今後より一層の収益力向上を図る上で、今、何が必要とされているのか？この1年の成果はもちろん、今後の課題や展望などをもとに、会長の佐久間昇二に聞きました。

Q1 2002年度はWOWOWにとって、どのような1年だったか？

2000年度、2001年度の2年間は、**BSデジタル放送**への転換を図るための支出を中心に、構造的な赤字を余儀なくされましたが、3期連続の赤字はなんととしても避けなければならないと考えていました。そのため、業務の合理化を推進するとともに、販売促進費や代理店へのインセンティブ、その他経費の抑制にも注力してきました。そうした取り組みの成果もあって、当期の業績は、営業収益こそ629億98百万円（前期比23億45百万円減）と前期に比し微減いたしました。営業利益は16億65百万円（前期比37億15百万円増）、経常利益は11億52百万円（前期比30億97百万円増）、当期純利益は5億38百万円（前期比26億80百万円増）と、いずれも前期を大きく上回ることができました。しかし、累計正味加入者数については、前年度の266万7,414名から、249万8,524名に減少してしまいました。この背景には、当社の見通しにいくつかの誤算があったことは否めません。

誤算の1つには、BSデジタル放送の普及が思ったほど進まなかったことが挙げられます。BSデジタル放送を視聴するために必要な受信機器の販売台数が予測を下回り、前年比2倍程度の伸びに留まってしまいました。

用語解説

BSデジタル放送

デジタル放送は、多チャンネル化、高画質・高音質化、双方向・データ放送が可能などさまざまなメリットがあります。BSデジタル放送は、このデジタル放送を放送衛星（Broadcasting Satellite）を通じて提供する方式です。2000年12月に放送を開始し、デジタルハイビジョン（HDTV）放送、標準テレビ（SDTV）放送、音声放送、データ放送が各社によって行われています。

2つ目は、受信機器を購入した方々が2倍になったにもかかわらず、WOWOWのBSデジタル放送への加入者数が1.5倍にしか伸びなかったことです。これは、すでにWOWOWのBSアナログ放送に加入いただいている方々の、デジタル放送への移行が順調にいかなかったことが要因の1つと考えられます。



そして3つ目は、BSデジタル放送の加入者を増やすための施策に注力するあまり、アナログ放送の加入者の増加・維持策が疎かになってしまったことです。

このように、当期において市場の拡大が予想よりも進まなかったことは事実ですが、デジタル多チャンネル時代の本格化はこれからであると考えています。そのため、同業他社との差別化をこれまで以上に図っていくことで、加入契約者数の確保をめざしていかなければなりません。

Q2 WOWOWが同業他社と差別化していくポイントは何か？

当社では、「Creative Value Chain(価値創造・連鎖型経営)」の確立を基本戦略として掲げています。これは、当社グループ企業それぞれがもつ機能価値を個々に高めるとともに、“バリューチェーン”として結びつけることで総合機能価値を高め、エンターテインメントコンテンツの提供を通じ、視聴者(加入者)に最高の満足を与えることをめざしていくことです。私たちはこの“バリューチェーン”を元にして、他のチャンネルにはない新しい価値創造に挑戦していくことを従来以上に徹底しようと考えました。それが、昨年11月からスタートした「プロデュース.WOWOW」という戦略のコンセプトです。

例えば、購入した番組を単に放送するのではなく、旬のエンターテインメントを視聴者にお届けするというコンセプトで番組を編成する「旬感編成」を推進。また、ドラマやアニメーションなどのオリジナル番組の制作にも注力しています。こうした取り組みにより、独自性のある番組を編成・制作し、さらにデジタル放送では、私たちならではの強みである**ハイビジョン放送**や**5.1chサラウンド放送**を年間通じて放送することで、

用語解説

ハイビジョン放送 5.1chサラウンド放送

高精細画質によりリアルで鮮明な映像を楽しめるハイビジョン放送と、臨場感溢れる音響効果が楽しめる5.1chサラウンド放送。いずれもWOWOWがいち早く実用化に取り組んできたもので、これらを駆使した番組提供により、ご自宅でシアター並みの迫力ある映像・音声をお楽しみいただけます。

	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
主要イベント	★ シドニー五輪		★★ ソルトレイク 冬季五輪		★ アテネ五輪		★★ トリノ冬季五輪 ドイツW杯		★ 北京五輪			
地上波	地上波アナログ放送										アナログ放送終了予定	
				東名阪・地上波デジタル放送				他道府県・地上波デジタル放送				
BS	BSアナログ放送										アナログ放送終了予定	
		BSデジタル放送										
CS	スカイパーフェクTV!											
		プラットフォーム										
		スカイパーフェクTV! 2										
CATV	CATVアナログ放送											
		CATVデジタル放送										

他のチャンネルにはない魅力を創造していきたいと考えています。

また、こうしたWOWOWの戦略や魅力を、視聴者の皆さまに改めて認識いただくために、テレビや新聞、雑誌、あるいは家電ショップの販促物などを活用した広告展開を積極的に行っており、加入者の獲得に努めています。

Q3 今年度以降の事業環境や市場動向をどう見ているか？

2000年12月にBSデジタル放送がスタートしたことによって、デジタル放送は日常生活のなかに着実に普及し、発展してきましたが、その度合いを人間の成長に例えるならば、まだまだ幼年期に過ぎません。2003年から2004年ぐらいの期間が、ようやく少年期に該当し、本格的な普及・発展期となる青年期を迎えるのが、2005年から2006年頃であろうと認識しております。



こうした市場予測の背景にあるのが、国際的なビッグイベントの開催と**地上波デジタル放送**の開始です。2004年には「アテネ五輪」が、そして2006年には「サッカーW杯ドイツ大会」が、それぞれ開催される予定です。

また、2003年12月からは、東京・名古屋・大阪の3都市で地上波デジタル放送がスタートし、2006年からは、他の道府県でも地上波デジタル放送が開始される予定です。

こうしたビッグイベントの開催や放送インフラの整備が進むことで、デジタルチューナー内蔵テレビなど、デジタル受信機器の購入需要が大幅に拡大し、デジタル放送を視聴する人々が着実に増加していくものと期待しています。そして、WOWOWの加入者数を押し上げる可能性も非常に高いと思われます。

私たちは、この追い風を活かして「プロデュース・WOWOW」をコアとする独自戦略を推進し、業容を拡大していきたいと思っています。また、**サーバー型放送**など、新たなサービス形態に対応すべく、サービス実験などを積極的にを行い、将来の事業拡大につなげていきたいとも考えています。

Q4 株主の皆さまに、一言メッセージを

私の好きな言葉に、「Less is More」という言葉があります。これは、「質を重視して追求したものほど、豊かである」という意味なのですが、まさに現在の私たちがめざしていくべき理想の姿であろうと考えています。多チャンネル時代の到来によって、消費者は多くの選択肢をもつことになり、それゆえに独創的な番組づくりを通じて、人々から選ばれる放送局になる必要があるからです。

私たちは、「新生WOWOW」を合言葉に、新たな挑戦に邁進する所存です。株主の皆さまにおかれましては、今後ともなお一層のご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

用語解説

地上波デジタル放送

2003年12月からの東名阪3都市圏での放送開始を皮切りに、地上波放送のデジタル化が本格化し、今後はアナログからデジタルへの転換が加速します。政府は2011年にアナログ放送を打ち切り、空いた帯域を需要の多い移動体通信などに充てる方針です。

地上波デジタル放送ではBSデジタル放送と同様に、ハイビジョン放送や5.1chサラウンド放送、標準画質による多チャンネル化が可能となります。また、双方向の通信機能を活かしたデータ放送による通販番組などEC（電子商取引）への活用や自動車などの移動受信や携帯端末での視聴など、さまざまな高度活用が期待されています。

用語解説

サーバー型放送

デジタル受信機に内蔵されたハードディスクの大容量蓄積機能を活用して、①任意の時間に視聴が可能な番組の自動蓄積、②好みの番組のシーン検索・ダイジェスト視聴、③最新の天気・交通に関する映像情報視聴——などを可能にする放送方式です。視聴に応じて課金する仕組みを取り入れ、「見たいときに、見たいものを、見たいように」視聴できる「オン・デマンド・サービス」が検討されています。

解説!

プロデュース。 WOWOW

2002年11月から、新しい事業戦略の一環として「プロデュース。WOWOW」というスローガンのもと、番組の編成・制作に工夫を凝らしています。その背景にある考え方について、新社長である廣瀬敏雄に聞きました。



代表取締役社長
廣瀬 敏雄

2001年に当社取締役役に就任し、テレビ編成局長、放送統括を経て、2003年6月社長に就任。

見たい番組に出会える、提案型の番組編成を推進

多チャンネル時代の本格化とともに、競争が従来以上に激化するなか、WOWOWならではの価値を創造していかなければなりません。その実現に向けた戦略が、「プロデュース。WOWOW」であり、視聴者の皆さまがご覧になりたい番組を放送する提案型の番組編成とオリジナル番組の制作を推進しています。

提案型の番組編成では、まず、この4月の改編コンセプトを「習慣編成」といたしました。一例をあげますと、平日の夜10時に曜日ごとの特徴を打ち出す映画枠をつくりました。アクション映画がお好きな方は月曜日「アクション・マンデー」を、恋愛映画がお好きな方は火曜日「恋する火曜日」を、というように毎週見たい番組に出会えるようにして、何曜日の何時は必ずWOWOWを見よう、そんな分かりやすい編成をしてみたいです。

また、流行や季節に応じて、視聴者の方々にエンターテインメントの旬をお届けしてみたいです。例えば、第75回アカデミー賞(2003年3月開催)を受賞した「シカゴ」の影響でミュージカルへの関心が高まっている状況を捉え、ミュージカル映画「ムーラン・ルージュ」を放送しました。それに合わせて、同じ監督が手掛けた作品であり、この映画の原点となったミュージカルオペラ「ラ・ボエーム」を放送するなど、趣向を凝らした番組づくりが好評を博しました。

舞台や音楽、スポーツにわたる幅広いジャンルで

WOWOWでは、舞台や音楽など、映画以外のジャンルでも独自の番組をつくっております。例えば、舞台番組を通じて、会場ではなかなか気付かない細かな演出や役者さんの演技を楽しんでいただくという新しい魅力を提案しています。これまでに、三谷幸喜さんが演出した「オケビ!」や「彦馬がゆく」などの作

品を放送し、大変なご好評をいただきました。また、スポーツでは、昨年6月に開催された「2002 FIFAワールドカップ™」で、「アルゼンチンVSイングランド」をはじめとする3試合を、デジタルハイビジョンで無料放送いたしました。



生中継★三谷幸喜「オケビ」

オリジナル番組の制作にも注力

開局10周年を迎えた2001年頃から積極的にオリジナルドラマやアニメを制作し放送してまいりました。2002年3月に放送した「TOYD(トイド)」では、第39回ギャラクシー賞のテレビ部門で大賞をいただき、励みとなりました。その後も「プロデュース。WOWOW」の一環として、オリジナル番組の制作にさらに力を注ぎ、ハイビジョンで撮影するオリジナルドラマ・プロジェクト「ドラマW」シリーズを2003年2月からスタートさせました。第1弾「センセイの靴」は、第40回ギャラクシー賞選奨を受賞しています。続く第2弾の「近所探偵TOMOE」や第3弾の「俺は鰯—IWASHI—」も好評であり、第4弾「コスメティック」を6月28日に放送します。



センセイの靴

信頼性の高い放送局をめざして

これまでにお話してまいりました提案型の番組編成もオリジナル番組の制作も、視聴者の皆さまの声に耳を傾けることが原点です。WOWOWでは、カスタマーセンターに寄せられる毎月10万件に上るお客さまの声を分析し、番組に反映していくなど、視聴分析に力を入れています。また、家電ショップのテレビ販売

コーナーなどにも積極的に足を運び、お客さまの生の意見や要望を収集しています。将来的には、地域ごとにタウンミーティングなどを実施して、視聴者の皆さまとのコミュニケーションをさらに深めていきたいと考えています。

視聴者が求める番組づくり——つまり、魅力的なコンテンツ制作力は、これからの多チャンネル時代を勝ち抜くために大きな武器となります。それは、数多くのチャンネルのなかからWOWOWを選んでいただく上で重要であることはもちろん、デジタル化によって増加するであろう、多様な情報メディアでの展開からも必要です。

視聴者が求める番組づくり、それはまた、家族で視聴することを前提とした幅広い世代から受け入れられる番組づくり、であることも意味しています。この点にも留意し、多くのお客さまに親しまれる信頼性の高い放送局をめざしてまいります。

最新情報

スティーヴン・スピルバーグ「TAKEN」 2003年7月より独占放送決定!

スティーヴン・スピルバーグが贈る「TAKEN (テイケン)」は、2002年12月から全米Sci-Fiチャンネルで放送された全10話のSF大河ドラマです。異星から来訪した未知の生命体と、地球の3つの家族が4世代に渡っておりなす壮大なドラマで、同局の開局以来最高の視聴者数を獲得する大反響を得ています。WOWOWでは、各話約90分、全10話というこの大作ドラマを、日本ではどこよりも早く、2003年7月から独占放送いたします。どうぞご期待ください!



T M& ©2003 DREAMWORKS LLC. All Rights Reserved. (7月26日から放送開始)

映画

アメリカのメジャー系スタジオを始め、邦画、独立系など国内外のあらゆる映画配給ルートから放送権を取得し、毎月デジタルWOWOWでは300以上の、アナログのBS-5chでは200を超えるタイトルをお届けしています。



ロード・オブ・ザ・リング
(2003年放送)

©2001 New Line Productions, Inc. ©2002 New Line Home Entertainment, Inc. The Lord of the Rings, the characters, names and places therein, TM The Saul Zaentz Company d/b/a Tolkien Enterprises under license to New Line Productions, Inc. All Rights Reserved.

ハリリー・ポッターと賢者の石
(2003年放送)

©2001 Warner Bros. Entertainment, Inc. Harry Potter characters, names and related indicia are trademarks and © of Warner Bros. Entertainment, Inc. All Rights Reserved. Harry Potter Publishing Rights © J.K. Rowling.

音楽

国内外のさまざまなアーティストのステージ、野外ロックフェスティバルやジャズ、クラシックの名演奏、そしてクリップで綴る国内外のアーティスト特集や最新ヒット情報など、世代を越え、ジャンルを越えてお楽しみいただけます。



Gackt LIVE 2003
～上弦の月～

ノラ・ジョーンズ
ライブ・イン・ニューオリンズ

スポーツ

高原直泰選手が活躍するドイツサッカー ブンデスリーガを始めとするサッカー、ボクシング、格闘技、ゴルフ、テニスなど世界中が注目する真剣勝負の数々をお届けしています。熱戦の迫力と瞬間がもたらすドラマをお楽しみください。



ドイツサッカー ブンデスリーガ
高原直泰 (ハンブルガー SV)
©AFLO FOTO AGENCY

全米オープンテニス
(’01全米オープンテニスより)
マラト・サフィン (ロシア)
©テニスジャパン

ドラマ

WOWOWでは、開局当時から海外で人気の高いドラマシリーズを放送しています。また、「TOYD (トイド)」を始めとするWOWOWオリジナルドラマの制作にも積極的に関わり、そのクオリティーに高い評価を得ています。



CSI:2 科学捜査班
(第2シリーズ)

©MMI CBS Worldwide Inc. and Alliance Atlantis Productions, Inc. All Rights Reserved.

TOYD (トイド)

ステージ

国内外を問わず、注目のステージをお届けしています。宝塚、演劇、お笑いライブ、トークショー、ミュージカル、ダンスなどジャンルにとらわれず、さまざまな世代の方々にお楽しみいただける、臨場感あふれるステージの数々です。



生中継★三谷幸喜「オケビ!

宝塚への招待
サザンクロス・レビューII
©宝塚歌劇団

アニメーション

世界中で大ヒットした選りすぐりの海外アニメシリーズと、ハイクオリティーが魅力のWOWOWオリジナルアニメーション。内外のアニメ界を代表するクリエイターたちが創り出すイメージーションの世界をお届けします。



Hello! オズワルド
©HIT/VIACOM

獣兵衛忍風帖<龍宝玉篇>
©2003 川尻善昭・マッドハウス/龍宝玉組

110度CSデジタル放送開始

4月1日、110度CSデジタル放送開始とともに、CS-WOWOWの本放送がスタートしました。チャンネル名は「WOWOW PPV」。ご覧になった番組ごとに視聴料をお支払いいただくPPV(ペイ・パー・ビュー)サービスを24時間ご提供しています。


**WOWOWオリジナルドラマ
「センセイの鞆」
ギャラクシー賞テレビ部門
2月度月間賞受賞**

オリジナルドラマ「センセイの鞆」が2003年2月度ギャラクシー賞テレビ部門の月間賞を受賞しました(さらに本作品は第40回ギャラクシー賞選奨を受賞)。「センセイの鞆」はWOWOWオリジナルドラマ・プロジェクト「ドラマW」の第一弾。久世光彦監督、小泉今日子・柄本明主演で川上弘美のベストセラー小説をドラマ化し、放送前から評判をいただきました。

**2002 FIFAワールドカップ™を
デジタルWOWOWで3試合をハイビジョン完全生中継**
**(株)フウワウ・コミュニケーションズの
第三者割当増資**


2002

5月


**WOWOWオリジナルドラマ
「TOYD(トイド)」に高い評価**

WOWOWオリジナルドラマ「TOYD(トイド)」が第39回ギャラクシー大賞を受賞しました。さらに9月には、平成14年日本民間放送連盟賞・優秀賞を受賞しました。各方面から高い評価をいただき、オリジナルドラマがWOWOWの強力なコンテンツのひとつになりました。

6月

7月

**「バンド・オブ・ブラザーズ」
放送開始**

8月

9月



11月

**「プロデュース。
WOWOW」
キャンペーン開始
デジタルWOWOW
プロモチャンネルの
開始**


©Getty Images/
AFLO FOTO AGENCY

12月

2003

2月

1月



©SUNRISE・BV・WOWOW

**高原直泰選手所属の
ハンブルガー SVを全試合放送**

WOWOWで好評放送中のドイツサッカー ブンデスリーガに、「高原直泰選手、ハンブルガーSVへ移籍」という大きなニュースが飛び込みました。急ぎ、生中継を含め放送枠を増やし、ハンブルガー SVの全試合放送を決定しました。

3月

**「UNLOVED」
文化庁優秀映画賞を
受賞**
**「千年女優」
東京アニメアワード
劇場映画部門最優秀
作品賞、
「オーバーマン
キングゲイナー」
テレビ部門
優秀作品賞を受賞**

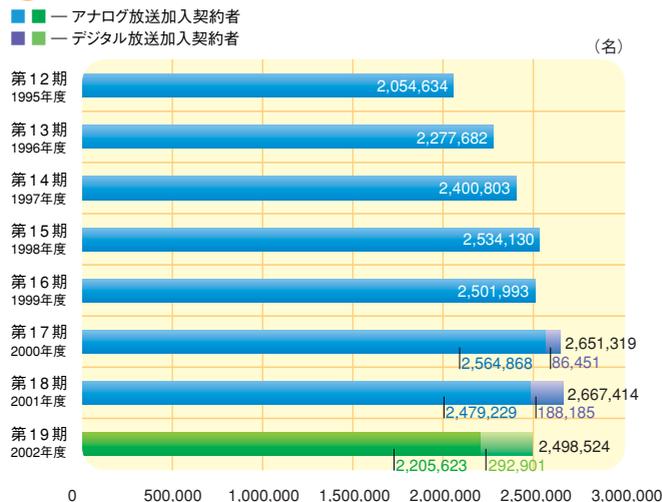
営業の概要(連結)

当期におけるわが国の経済は、景況感に好転の兆しが見られないまま、依然として低迷状態が続きました。当放送業界においては、BSデジタル受信機器の販売台数が当初の予測を下回ったことにより、BSデジタル放送の普及が遅れ気味となり、当社グループを取り巻く事業環境も一段と厳しいものとなりました。

当期の新規加入者数は、222,711名(前期比43.5%減、内BSデジタル65,866名)、解約者数は391,601名(同3.7%増、内BSデジタル21,189名)、BSアナログ契約からBSデジタル契約への移行者が60,039名となりました。これを差し引きした正味加入者数は168,890名の減少となりました。この結果、当期末の累計正味加入者は2,498,524名となり、前期比6.3%の減少となりました。

当期の決算は、営業収益は629億98百万円(前期比3.6%減)、営業費用は加入促進費の削減などを図り613億32百万円(前期比9.0%減)となり、営業利益は16億65百万円、経常利益11億52百万円、当期純利益5億38百万円となりました。厳しい経営環境下ではありますが、黒字を計上できる体質は整ったものと考えております。

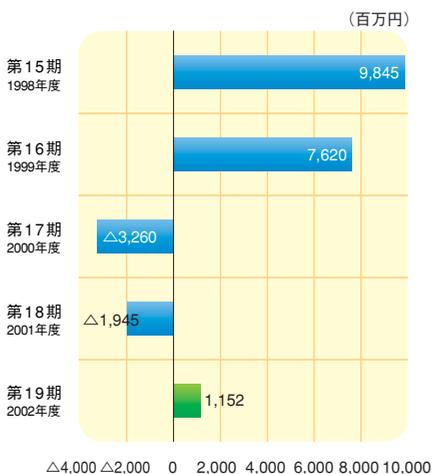
加入契約者の推移



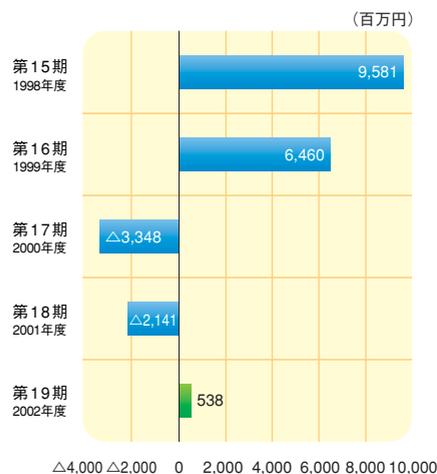
営業収益



経常利益又は損失



当期純利益又は純損失



総資産



一株当たり当期純利益又は純損失

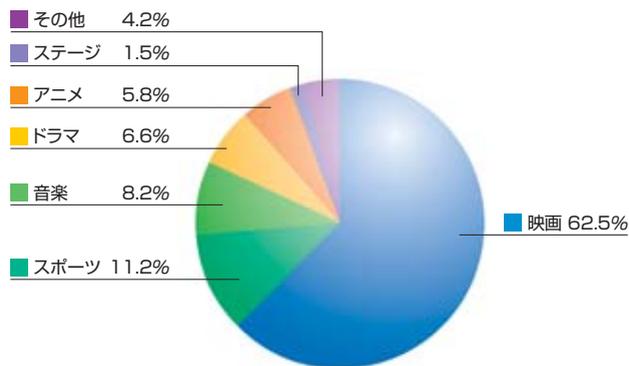


利益剰余金



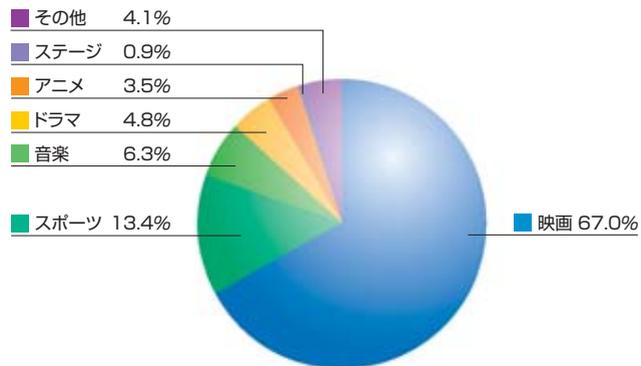
2002年度ジャンル別放送実績

アナログ放送



総放送時間 8,129時間32分
映画総タイトル数 3,338本

デジタル放送



総放送時間 15,810時間8分
映画総タイトル数 3,740本

連結貸借対照表

科目	当期 2003年3月31日現在	前期 2002年3月31日現在
資産の部		
流動資産	20,105	26,378
現金及び預金	5,824	7,624
売掛金	1,315	1,642
番組勘定	12,044	15,209
貯蔵品	452	391
前払費用	144	650
繰延税金資産	48	18
その他	338	916
貸倒引当金	△ 63	△ 74
固定資産	20,313	23,172
有形固定資産	6,136	7,114
放送衛星	2,859	3,444
建物及び構築物	2,504	2,714
機械及び装置	618	759
工具器具備品	153	195
無形固定資産	6,875	7,906
借地権	5,011	5,008
ソフトウェア	1,561	2,263
その他	302	634
投資その他の資産	7,301	8,151
投資有価証券	6,466	7,301
繰延税金資産	72	2
その他	784	903
貸倒引当金	△ 22	△ 55
資産合計	40,419	49,550

(単位:百万円)

科目	当期 2003年3月31日現在	前期 2002年3月31日現在
負債の部		
流動負債	31,459	39,694
買掛金	7,199	9,645
短期借入金	3,961	6,192
1年以内返済予定の長期借入金	1,329	1,919
未払金	1,584	2,049
未払費用	3,398	3,291
前受収益	13,350	15,296
賞与引当金	176	402
その他	459	896
固定負債	4,108	5,566
長期借入金	526	1,370
長期未払金	2,404	2,945
退職給付引当金	679	584
役員退職慰労引当金	220	178
繰延税金負債	8	65
その他	268	420
負債合計	35,567	45,261
少数株主持分		
少数株主持分	191	—
資本の部		
資本金	11,381	11,381
資本剰余金	10,956	10,956
利益剰余金	△ 17,688	△ 18,138
その他有価証券評価差額金	11	90
資本合計	4,660	4,289
負債、少数株主持分及び資本合計	40,419	49,550

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当期 2002年4月1日～ 2003年3月31日	前期 2001年4月1日～ 2002年3月31日
営業収益	62,998	65,343
営業費用	61,332	67,393
事業費	37,706	40,655
販売費及び一般管理費	23,626	26,738
営業利益又は損失(△)	1,665	△ 2,050
営業外収益	204	507
受取利息	44	87
為替差益	103	390
その他	56	28
営業外費用	716	401
支払利息	163	264
持分法による投資損失	538	—
新株発行費	1	57
その他	13	80
経常利益又は損失(△)	1,152	△ 1,945
特別利益	53	—
投資有価証券売却益	3	—
貸倒引当金戻入益	32	—
持分変動損益	18	—
特別損失	512	186
固定資産除却損	252	186
投資有価証券評価損	59	—
関係会社株式評価損	199	—
税金等調整前当期純利益または純損失(△)	693	△ 2,131
法人税、住民税及び事業税	245	29
法人税等調整額	△ 100	△ 20
少数株主利益	9	—
当期純利益又は純損失(△)	538	△ 2,141

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結剰余金計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	当期 2002年4月1日～ 2003年3月31日	前期 2001年4月1日～ 2002年3月31日
資本剰余金期首残高	10,956	10,956
資本剰余金期末残高	10,956	10,956
利益剰余金期首残高	△ 18,138	△ 15,997
利益剰余金増加高	608	—
利益剰余金減少高	158	2,141
利益剰余金期末残高	△ 17,688	△ 18,138

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	当期 2002年4月1日～ 2003年3月31日	前期 2001年4月1日～ 2002年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,824	△ 4,102
投資活動によるキャッシュ・フロー	123	△ 6,610
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,551	7,548
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 127	492
現金及び現金同等物の減少額(△)	△ 730	△ 2,671
現金及び現金同等物の期首残高	5,173	7,844
現金及び現金同等物の期末残高	4,442	5,173

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

単体財務諸表

貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

科目	当期 2003年3月31日現在	前期 2002年3月31日現在
資産の部		
流動資産	15,081	20,695
固定資産	25,341	27,269
有形固定資産	5,934	6,858
無形固定資産	6,708	7,081
投資その他の資産	12,698	13,329
資産合計	40,423	47,965
負債の部		
流動負債	26,853	33,939
固定負債	8,285	9,391
負債合計	35,139	43,331
資本の部		
資本金	11,381	11,381
資本剰余金	10,956	10,956
利益剰余金	△ 17,065	△ 17,794
その他有価証券評価差額金	11	90
資本合計	5,284	4,633
負債及び資本合計	40,423	47,965

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	当期 2002年4月1日～ 2003年3月31日	前期 2001年4月1日～ 2002年3月31日
営業収益	61,940	64,570
営業費用	60,703	65,559
営業利益又は損失(△)	1,236	△ 989
営業外収益	252	238
営業外費用	148	661
経常利益又は損失(△)	1,340	△ 1,412
特別利益	66	—
特別損失	665	700
税引前当期純利益又は純損失(△)	740	△ 2,112
法人税、住民税及び事業税	11	11
当期純利益又は純損失(△)	729	△ 2,123
前期繰越損失	17,794	15,670
当期末処理損失	17,065	17,794

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

お客さまに最高のサービスを提供するWOWOWネットワーク

お客さまがいつでもどこでもWOWOWにご加入いただけるよう、全国約60,000店の家電販売店に**WOWOW代理店**として活動いただいています。また全国のケーブルテレビ局でもご加入・視聴ができます。WOWOWでは、代理店・ケーブルテレビ局の活動をバックアップする専用ダイヤルを設け、専任スタッフが年中無休で対応しています。



WOWOW
代理店

放送センター

カスタマー
センター

番組発信の中心となる**放送センター**では、屋上のパラボラアンテナから宇宙空間の放送衛星に向けて電波を送信しています。番組の自主制作を行う設備として、高画質高音質のBSデジタル放送に対応した2つのスタジオと3つの編集室があります。また中継番組制作のため、ハイビジョン画質に対応した大型中継車があります。優れたハードと技術で、日本全国に鮮明な映像とCD並みのクリアな音声をお届けしています。



カスタマーセンターでは、お客さまからのさまざまなお問い合わせ、ご意見、ご要望に対し、常時200人以上のコミュニケーターがスピーディーにキメ細かく対応。放送サービスをより豊かにするために情報をキャッチする、全てのお客さまに開かれた窓口です。加入受付から料金・スクランブルの管理、番組情報、受信技術相談、会員特典、そして全国に展開する代理店のサポートまで、さまざまなサービスを提供しています。



関係会社

会員サービス	(株) ワウワウ・コミュニケーションズ	顧客サービス業務、テレマーケティング業務、クレジットカードサービス業務
	(株) ワウワウ・マーケティング	放送サービスの加入契約業務
	(株) ケータイワウワウ	情報通信システムによる広告業務(ケータイメルマガの発行)、情報提供サービス
コンテンツ	(株) ワウワウプログラミング	映画放映権の取得、使用許諾、販売業務
	(株) ワウワウ・ミュージック・イン	音楽著作権事業
CSデジタル事業	(株) CS-WOWOW	CSデジタル放送(東経110度)での委託放送事業

会社概要・事業案内 (2003年3月31日現在)

社名	株式会社WOWOW (WOWOW INC.)
ホームページアドレス	http://www.wowow.co.jp/
主な事業内容	衛星による放送事業 (有料放送を含む)
放送チャンネル	アナログ放送 テレビ BS第5チャンネル デジタル放送 テレビ WOWOW (191ch) WOWOW2 (192ch) WOWOW3 (193ch) ラジオ WOWOWwave1 (491ch) WOWOWwave2 (492ch) データ放送 WOWOWnavi (791ch, 792ch)
設立	1984年12月25日
営業放送開始	アナログ放送 1991年4月1日 デジタル放送 2000年12月1日
資本金	113億8,110万円
従業員数	323名

取締役及び監査役 (2003年6月24日現在)

代表取締役会長	佐久間 昇 二
代表取締役社長	廣 瀬 敏 雄
専務取締役	石 川 博 明 編成、広告・事業、プロモーション担当
専務取締役	小 林 正 昭 総務、人事、渉外担当
常務取締役	寺 田 正 彦 渉外総括、営業担当
常務取締役	出 水 啓一朗 本社総括
常務取締役	吉 永 弘 幸 営業総括
取締役	森 岩 於 営業副総括兼ケーブルテレビ営業局長
取締役	古 谷 正 人 経理局長
取締役	西 室 泰 三 株式会社東芝 代表取締役会長
取締役	加 藤 秀 俊 国際交流基金 日本語国際センター所長
取締役	松 本 善 臣 興和不動産株式会社 代表取締役社長
監査役(常勤)	須 賀 禎 之
監 査 役	絹 村 和 夫 財団法人セゾン文化財団 副理事長
監 査 役	小 山 敬次郎 財団法人児童育成協会 副理事長
監 査 役	松 香 茂 道 株式会社日立製作所 監査役

所在地

本社	〒107-8080 東京都港区元赤坂1-5-8	TEL.03-5414-8111 (代表)	FAX.03-5414-8100
放送センター	〒135-0053 東京都江東区辰巳2-1-58	TEL.03-5569-8111 (代表)	FAX.03-5569-8013
カスタマーセンター	〒231-8080 横浜市中区桜木町1-1-8	TEL.0570-008080 (携帯電話からおかけの場合、045-683-8080)	
北海道支社	〒003-0023 札幌市白石区南郷通20-3-28	TEL.0111-864-8821	FAX.0111-864-8829
東北支社	〒981-3117 仙台市泉区市名坂字清水端59-2	TEL.022-371-5536	FAX.022-371-5537
首都圏支社	〒107-8080 東京都港区元赤坂1-5-8	TEL.03-5414-8124 (代表)	FAX.03-5414-8132
中部支社	〒461-0004 名古屋市中区葵1-25-1	TEL.052-933-2671	FAX.052-933-2669
関西支社	〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1-17-18	TEL.06-6326-7824	FAX.06-6326-7828
中四国支社	〒730-0047 広島市中区平野町2-21	TEL.082-243-0660	FAX.082-243-0671
九州支社	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-7-22	TEL.092-411-8331	FAX.092-411-8320

株式の状況

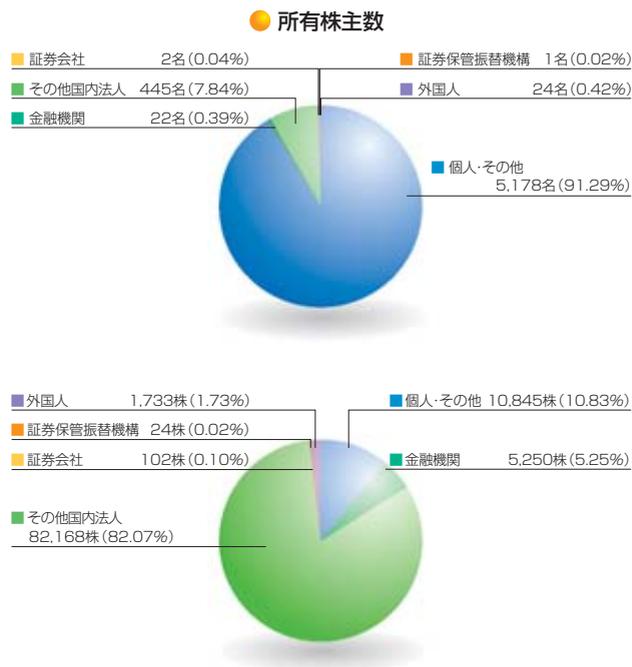
株式の状況 (2003年3月31日現在)

発行する株式の総数 330,000株
 発行済株式の総数 100,122株
 株主数 5,672名

大株主 (2003年3月31日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社フジテレビジョン	6,736	6.73
三菱商事株式会社	5,006	5.00
株式会社東京放送	4,913	4.91
株式会社電通	3,004	3.00
日本テレビ放送網株式会社	3,004	3.00
松下電器産業株式会社	3,004	3.00
株式会社東芝	3,000	3.00
株式会社朝日新聞社	2,276	2.27
株式会社西友	2,080	2.08
東京急行電鉄株式会社	2,080	2.08
株式会社産業経済新聞社	1,730	1.73
全国朝日放送株式会社	1,730	1.73
株式会社テレビ東京	1,730	1.73
株式会社日本経済新聞社	1,730	1.73
株式会社読売新聞東京本社	1,730	1.73

株主構成 (2003年3月31日現在)



株主メモ

決算期 毎年3月31日
 定時株主総会 毎年6月中
 基準日 毎年3月31日
 名義書換代理人 東京都中央区日本橋茅場町1-2-4
 日本証券代行株式会社
 同事務取扱場所 東京都中央区日本橋茅場町1-2-4
 日本証券代行株式会社 本店
 TEL.03-3668-9211
 ホームページアドレス
<http://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>
 同取次所 日本証券代行株式会社 支店
 公告掲載新聞名 日本経済新聞

貸借対照表及び
 損益計算書掲載の <http://www.wowow.co.jp/>
 ホームページアドレス

外国人等の株主名簿への記載の制限

放送法第52条の8第1項に関連して、当社の定款には次の規定があります。
 定款第8条 当会社は次の各号のいずれかに掲げる者から、その氏名及び住所を株主名簿に記載することの請求を受けた場合において、その請求に応ずることにより、次の各号に掲げる者の有する議決権の総数が、当会社の議決権の5分の1以上を占めることになるときは、その氏名及び住所を株主名簿に記載することを拒むものとする。

- 1.日本の国籍を有しない人
- 2.外国政府またはその代表者
- 3.外国の法人または団体

WOWOWのご加入案内

アナログ WOWOW (BS-5ch)

●加入料3,000円 ●視聴料2,000円(月額/月刊プログラムガイド付)

お申し込み方法は

加入契約申込書
に記入

デコーダを
受け取る

自宅で
すぐ見える!

●クレジットカードで今すぐ加入できます。

●口座振替による加入もできます。

(ご希望の方は、金融機関の口座番号とお届け印をご用意ください。)

※ケーブルテレビでご覧の場合はケーブルテレビ局へお申し込み下さい。※視聴にはBS機器の他、専用のWOWOWデコーダが必要です。なお、デコーダ代金は8,000円となります。※デコーダはご自身で取付可能です。ただし、WOWOW代理店に取付を依頼した場合には、取付サービス料として、4,000円程度の費用がかかります。

デジタル WOWOW

●加入料3,000円 ●視聴料2,300円(月額/月刊プログラムガイド付)

お申し込み方法は

WOWOW加入案内フリーダイヤル

0120-480801

B-CASカード番号をお知らせください。電話受付から15分程で、ご視聴できます。

加入契約申込書に記入

※視聴にはBSデジタル機器が必要です。

これで
いつでも
デジタルへ!

デジタル パスポート 特典

●今ご覧のWOWOWにプラス2チャンネルで合計3チャンネル!! ※標準画質放送の場合

●デジタルに変更しても1年間視聴料はそのまま!!

●加入料(3,000円)、初回視聴料(1ヶ月2,300円)無料!!

※アナログWOWOW (BS-5ch) とデジタルWOWOWを両方ご契約いただくと、WOWOW (BS-5ch) の月額視聴料2,000円を毎月1,200円に割引!!

※金額は全て税別です。



<http://www.wowow.co.jp/>



この冊子は環境にやさしい大豆油インクと100%再生紙を使用しています。